

担当 医療整備課 地域医療対策担当
内線 3559

目的

急な病気やけがの際に県民が活用できるAIを活用したチャット形式の救急相談を整備することで、症状に応じて適切な医療機関の受診が可能となり、安心安全な医療体制が実現する。

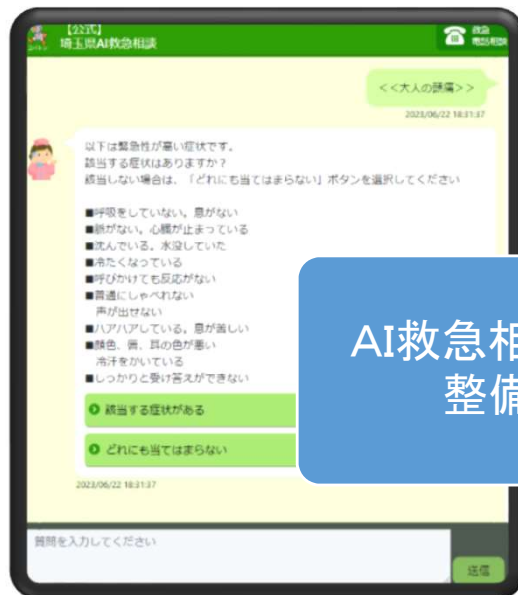
事業概要

寄附募集事業

1 救急電話相談AI活用事業 6,636千円

(1) 救急電話相談AI活用事業 6,636千円

急な病気やけがの際に、いつでも気軽に相談できるAIを活用したチャット形式の救急相談を整備する。県民の不安を解消するとともに、軽症者の集中による救急医療機関の負担軽減を図る。



AI救急相談の
整備



・ 県民の不安解消
・ 適正受診の推進



安心安全な
医療体制の実現